

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	自動体外式除細動器(AED)普及啓発事業		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度～		担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室		室長:佐久間 敦		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	非医療従事者による自動体外式除細動器(AED)の使用について(平成16年7月1日厚生労働省医政局長通知)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	非医療従事者に自動体外式除細動器(以下、AEDという。)の普及、啓発を推進し、医療従事者の速やかな確保が困難な場合の心肺停止者に対するAEDを使用した救命措置による救命率の向上に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各都道府県における、AEDの普及のための協議会の設置や、AEDの使用に関する講習の実施、AEDの適切な管理等を行うための設置場所等の情報収集に必要な経費について財政支援を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	113	46	19	12		
		補正予算						
		繰越し等						
		計	113	46	19	12		
		執行額	18	11	7			
	執行率(%)	15.9%	23.9%	36.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	一般市民による除細動が実施された件数		成果実績		807	1,007	集計中	
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業実施か所数		活動実績 (当初見込み)	件	15	13	14	—
						()	()	
単位当たりコスト	-		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	補助金	12	0	「医療提供体制推進事業」に統合				
計	12	0						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	23年度予算において、執行状況を反映させて、事業規模(予算額)の見直しを行ったところである。		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	本事業については、平成23年度においても予算の縮減が図られており、事業の必要性も認められるところではあるが、更なる予算の効率化を図るため、執行の弾力化等の見直しを行う必要がある。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補助先である都道府県の裁量で事業の重点化を図り、予算の弾力的な執行が可能な仕組みを推進することにより、更なる予算の効率化を行う。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
7百万円



※補助先: 都道府県(間接補助先: 厚生労働大臣が認める者(公立分を除く))
補助率: 1/3(負担割合: 国1/3、都道府県1/3、事業者1/3)

A.都道府県 (14)
7百万円

【非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発】

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.福井県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	講師謝金	0.3			
旅費	講師旅費	0.2			
使用料及び 賃借料	会場借料	0.5			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福井県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
2	福岡県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
3	東京都	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
4	鳥取県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
5	大阪府	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
6	愛知県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
7	岡山県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	1		
8	富山県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	0		
9	山形県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	0		
10	和歌山県	非医療従事者に対する自動体外式除細動機の普及啓発	0		